



多くの住民が参加した街頭啓発活動

平成29年11月に、国道40号と環状線の交差点に100人以上の地域住民が集まり、ドライバーに安全運転を呼び掛け、歩行者にポケットティッシュを配布する街頭啓発活動を行いました。地域住民による活動としては、市内でも大規模なものとなりました。

**力を合わせて
地域の安全を守る**

「交通事故ゼロ」を目指し、地域住民を挙げて、交通安全意識の普及啓発活動に取り組んでいます

**末広
まちづくり
推進協議会**



会長 おだくにお 小田邦夫さん



末広地域活動センター
あつま〜る

特色 古くは農業地帯、現在は住宅地として発展。交通量の多い幹線が通り、沿線には商業施設や医療機関が立ち並んでいます。「あつま〜る」は、地域活動の場として利用されています。



冬道の危険箇所を記した地図を作成

また、同年12月〜今年2月には、末広3地区市民委員会と町内会が協力し、冬の生活道路パトロールを実施。危険箇所を書き入れた地図を作り、土木事業所へ提出して情報共有を図りました。

今年度も、安全安心な地域づくりのため、秋の交通安全運動期間に合わせた活動を実施する予定です。

地域の子カラ

15地域のまちづくり推進協議会

住民や団体が一緒に話し合い、地域の課題の解決や特色を生かしたまちづくりに取り組んでいます。

【詳細】地域まちづくり課 25・6357



記録誌は地域の小・中学校等に配布

平成28・29年度の2年をかけた、東旭川の歴史を記した記録誌『東旭川の記憶〜次世代への伝承〜』を作成しました。明治25年の屯田兵の入植以来、東旭川の各地区で築かれてきた歴史を、地区ごとに分けて紹介しています。地域の成り立ちや、地区の

**東旭川の歴史を
次世代に伝える**

住民の暮らしに関わりの深い団体等からの推薦委員で構成し、地域活性化に向けた様々な活動を展開しています

**東旭川
まちづくり
推進協議会**



会長 いだともぞう 井田友三さん



東旭川開村記念碑

特色 屯田兵入植以来の歴史ある地域。稲作中心の農地や住宅街、工業団地の他、大雪山連峰に連なる森林地帯が広がり、旭山動物園や21世紀の森など多くの人が訪れる施設があります。



記録誌の編集委員による打ち合わせ

発展に関わってきた高齢者の方々の体験談の他、当時の建物や風景、各種行事や生活の様子など貴重な写真も数多く掲載しています。

今年度は、東旭川地域独自の防災マップの作成、防災学習会や認知症対応講座の開催、地域情報紙の発行など、地域の安全や活性化につながる事業の実施を検討しています。